

上を向いて元気に泳げ



熊本県益城町ましきの避難所に2

日、東日本大震災で被害を受けた宮城県石巻市雄勝町おがつの住民らから大小9匹のこいのぼりが届き、避難生活を送る子どもたちを喜ばせている。

こいのぼりが届いたのは、

避難所にこいのぼり

益城町立広安小と町総合運動公園。益城町で支援活動に取り組む国際医療NGO「AMDA」(岡山市)のメンバー、大政朋子さん(43)が大震災時、石巻市雄勝町で活動した縁で贈られた。石巻市雄勝町は全国から寄せられたこいのぼりが掲げられていることでも知られる。

広安小ではさっそく、校舎2階からこいのぼりが掲げられ、子どもたちがうれしそうに眺めていた。

▲
広安小の校舎に掲げられた
こいのぼり—中司雅信撮影